

令和3年度

優れた教育活動表彰

1 学校（11校）

学 校 名	学校長氏名	表 彰 の 理 由
松江市立しんじ幼保園	金 山 由美子	<p>平成29・30年度に「人権教育研究指定」を受け、人権教育を中心に据えた教育実践を進め、研究テーマ「一人一人が輝き、共に育ち合う仲間づくり」により学級経営が行われている。松江市独自の幼保一元化施設であり、すべての年齢で研究テーマに沿った保育・教育が実施されている。</p> <p>保育士と幼稚園教諭が同一施設内で保育・教育を行っていることもこの園の特徴であり、職員が一丸となって幼児理解を多面的・多角的に進め、園児の実態に応じた教育実践を重ねている。</p>
雲南市立認定こども園 三刀屋こども園	須 山 敏 子	<p>令和元年度から2年間にわたって本県の「人権教育研究指定」を受け、研究主題を「生き生きと生活し、共に育ち合う幼児の育成～人と人とのあたたかいかかわりを通して～」として、幼児期における人権教育を推進した。日々の教育の中で、人と人との関わりを通して、園児に対して肯定的な支えをすることを心がけ、発達段階に応じた育ちへと繋げている。</p> <p>また、保護者や保育者を対象とした講演会や研修会を開催し、幅広く人権教育の推進に努めた。この2年間の取組は、今後の県内の人権教育推進を進める学校にとって参考となるものである。</p>
出雲市立塩冶小学校	藤 原 幹 夫	<p>令和元年度に国及び本県の「人権教育研究指定校」を受け、研究主題を「自他を大切にし認め合い 仲間とともに高め合う 子どもの育成」と定めて、2年間にわたって実践を積み重ねてきた。</p> <p>児童同士の温かい心の交流、様々な国にルーツを持つ児童同士が互いの文化を尊重する意識の高まりなど取組の成果があった。</p> <p>また、令和2年度には島根県教育委員会人権教育研究指定校人権教育研究会においてこれまでの成果を発表した。この2年間の取組は、今後の県内の人権教育推進を進める学校にとって参考となるものである。</p>

学 校 名	学校長氏名	表 彰 の 理 由
奥出雲町立布勢小学校	三 島 啓 介	<p>同校のほか、奥出雲町立仁多中学校、三成小学校、阿井小学校の4校は、令和2年度に開催された第32回島根県学校図書館研究大会に向け、体系的な読書指導、情報活用指導、読書習慣の育成、学校図書館の環境整備などに取り組んだ。</p> <p>同校では、平成28年度から学校図書館活用をテーマに研究を始め、平成30・31年度に県の学校図書館活用教育研究事業指定を受けて授業実践等を積み重ねてきた。令和2年度の大会では、担任・司書教諭・学校司書の三者連携による単元づくりと国語科の授業の実践を中心に発表した。</p> <p>引き続き学校図書館活用教育の充実を目指して実践に取り組んでおり、先進校として県内に成果を発信していくことが期待される。</p>
奥出雲町立三成小学校	松 本 茂	<p>同校のほか、奥出雲町立仁多中学校、布勢小学校、阿井小学校の4校は、令和2年度に開催された第32回島根県学校図書館研究大会に向け、体系的な読書指導、情報活用指導、読書習慣の育成、学校図書館の環境整備などに取り組んだ。</p> <p>同校では、学校図書館を活用した授業づくり、読書活動の推進と環境整備、言語活動で豊かに関わる集団づくりを中心に実践を進めた。令和2年度の大会では、学校図書館を活用した国語・総合的な学習の時間・図画工作の教科横断的な単元開発の実践を発表した。</p> <p>引き続き学校図書館活用教育の充実を目指して実践に取り組んでおり、先進校として県内に成果を発信していくことが期待される。</p>

学 校 名	学校長氏名	表 彰 の 理 由
奥出雲町立阿井小学校	長谷川 勝 一	<p>同校のほか、奥出雲町立仁多中学校、布勢小学校、三成小学校の4校は、令和2年度に開催された第32回島根県学校図書館研究大会に向け、体系的な読書指導、情報活用指導、読書習慣の育成、学校図書館の環境整備などに取り組んだ。</p> <p>同校では、情報を適切かつ効率的に活用し、問題解決する力の習得に向けた授業づくりの研究に取り組んだ。令和2年度の大会では、国語科の授業において児童が自分の考えを主体的にまとめ発信・伝達するまでの過程を具体的に整理し発表した。</p> <p>引き続き学校図書館活用教育の充実を目指して実践に取り組んでおり、先進校として県内に成果を発信していくことが期待される。</p>
益田市立高津小学校	大 橋 大	<p>「たくましさとかがやかしさつつましさを持ち、共によく生きようとする高津っ子を育成する」を教育目標に掲げて教育活動を実践している。教職員がワンチームとなり積極的な生徒指導の推進に向けた取組を継続的に行っており、校内支援チームで学年部、担任を支える体制を確立している。この体制により、児童の不登校傾向の早期発見・早期対応が実現されている。</p> <p>こうした取組の成果は、卒業生が多く通う高津中学校での不登校生徒の少なさにも繋がっており他校から注目されている。</p>
隠岐の島町立北小学校	佐々木 朗	<p>平成29年度以降3年間「複式教育推進指定校」の指定を受け、複式教育における効果的な指導の在り方を研究し、隠岐地域を中心とした成果の普及に努めてきた。中でも学年別に学びを深めるための学年別能力表を作成し、算数科を中心にガイド学習による指導課程を追究した成果が県内で広く認められ、「複式学級指導の手引き（令和元年改訂版）」に指導例として掲載された。</p> <p>こうした取組は他の複式学級を実践する学校にとって参考となるものである。</p>

学 校 名	学校長氏名	表 彰 の 理 由
奥出雲町立仁多中学校	白 根 誠 治	<p>同校のほか、奥出雲町立布勢小学校、三成小学校、阿井小学校の4校は、令和2年度に開催された第32回島根県学校図書館研究大会に向け、体系的な読書指導、情報活用指導、読書習慣の育成、学校図書館の環境整備などに取り組んだ。</p> <p>同校では、地域に関する探究課題に取り組む総合的な学習の時間の実践を発表し、その成果として生徒の図書館活用による学習の充実や、教職員から情報提供のあった書籍が資料として揃う環境整備が進んだ。</p> <p>引き続き学校図書館活用教育の充実を目指して実践に取り組んでおり、先進校として県内に成果を発信していくことが期待される。</p>
飯南町立頓原中学校	久 村 真 司	<p>GIGAスクール構想に基づき、校内教員が一丸となってICT機器（タブレット端末）を活用した学習方法の研究を行い、学習システムを構築してきた。</p> <p>これらの実績をもとに飯南町教育研究会メディア教育部会を牽引し、他校の模範となる教育活動を進めている。</p>
島根県立松江緑が丘養護学校	坂 田 志 帆	<p>児童生徒の病気や障がいの状態により身体活動や学習環境などに制限がある中、積極的にICTを活用した授業づくりに取り組み成果を上げている。</p> <p>令和2年度にはテレビ会議システムを活用した社会見学・職場実習を実施し、専門家の解説を聞き、質問をするなどの学習活動を通して、主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを行った。</p> <p>こうした取組は、病弱教育における効果的なICT活用の実践として大いに参考となるものである。</p>

(注) 上記の掲載順は、原則、幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校、かつ建制順による。

2 団体（1団体）

団体名	代表者職・氏名	表彰の理由
大田市共同学校 事務室	室長 羅 恵	<p>共同学校事務室として県内で初めて（平成31年4月1日）設置された。大田市学校業務改善プランによる学校業務改善の取組として、共同（協働）で複数校の事務・業務を効果的・効率的に行うことにより、学校事務の適正化、効率化及び高度化を進めている。</p> <p>この取組により、事務職員一人一人が各学校の校務運営に対して、より主体的・積極的に参画するなど、他の団体にとって参考となる取組である。</p>

3 個人（9名）

氏 名	所属名・職名	表 彰 の 理 由
いわ 岩 た 田 しょうたろう 将太郎	島根県立安来高等学校 教諭	<p>平成28年度より安来高校に赴任し、バレーボール部顧問として9回の全国大会出場を果たしている。春高やインターハイでは、初戦突破など勝利することで近年低迷していた島根県の高校バレーボール界に明るいニュースをもたらした。平成24年度から県の専門委員長を、平成29年度から中国ブロック長を務めている。</p> <p>また、地域の小中学生や、地区を問わず県内の中学生との練習会や練習試合を積極的に開催し、バレーボールの技術向上と普及活動に貢献している。</p> <p>高校の体育主任として体育科の伝統行事を継承し、生徒の体力向上、健康の保持増進に努めている。</p> <p>こうした活動は他教職員の良き模範となっている。</p>
かた 片 おか 岡 はつ 初 み	島根県立三刀屋高等学校 教諭	<p>平成25年度に平田高校に赴任以来、青少年赤十字の指導者として「気づき・考え・実行する」を合言葉に、JRC部に所属する生徒たちが地域におけるボランティア活動を通して、生徒自ら成長していく力を育成してきた。指導の成果として全国高文祭での研究発表や全国ボランティアスピリットアワードでの文部科学大臣賞次席の獲得など生徒たちの取組が評価されている。自身も日本赤十字社本社で行われた平成30年度全国青少年赤十字研究会で講師を務めるなど活躍をしている。</p> <p>三刀屋高校に赴任してからは地域と連携した活動を始め、「③・③・③つながるプロジェクト」を掲げて、3つの福祉施設と三刀屋高校と3つの支援先をつなぐ企画や、購買のなかった三刀屋高校に地元業者が昼休みに販売する仕組みを実現するなど、生徒の気づき、考え、実行する主体性を上手に育成し、あわせて学校や地域の活性化にも寄与している。</p>

氏 名	所属名・職名	表 彰 の 理 由
かつ べ ち え 勝 部 千 恵	松江市立第一中学校 事務リーダー	<p>湖南中学校在職時には、小中一貫教育の導入・学校支援地域本部の立ち上げ・図書館改善に取り組み、教職員の役割づくりや意識啓発を行った。また、東出雲中学校在職時には、小中一貫教育のシンボルマークやマスコットキャラクター作成、キャリア教育フォーラムの運営などの広報活動等に取り組んだ。</p> <p>その後も、研修の企画・運営やコミュニティスクールの設置に関わるなど、事務職員の枠にとらわれることなく積極的に職務に取り組んでいる。</p>
たか した かつ み 高 下 克 己	島根県立邇摩高等学校 教諭	<p>本県の商業教育、特に石見地域の商業教育の推進及び商業系人材の育成に尽力してきた。</p> <p>平成30年度からIT系人材育成事業を授業に取り入れ、企業と連携してIT産業界の求める人材育成に取り組み、高い資質・能力を持った生徒の地元就職に繋げるとともに、ジョブシャドウイングにより、地域と連携した商業教育を実践している。</p> <p>また、前任校の浜田商業高校では、長年途絶えていた「浜商デパート」の復活に中心となって関わったほか、地元特産物の商品開発を行った。現在の邇摩高校では、令和元年度に初開催された「第一回島根県高等学校商業達人CUP」に参加し、他校が商業教育の専門高校であったにも関わらず準優勝するという結果を残した。</p> <p>こうした活動は未来の石見地域の人材育成に貢献するものである。</p>

氏 名	所属名・職名	表 彰 の 理 由
たか た じゅん こ 高 田 純 子	島根県教育センター 指導主事兼企画幹	<p>県英語教育推進リーダーとして授業を積極的に公開したり、グローバル化に対応した外国語教育研修講師として県内中学校英語担当教員への研修を行うなど授業・学習評価の改善のため指導・助言を行っている。</p> <p>文科省指定の外国語教育強化地域拠点事業では、新学習指導要領で導入された小学校外国語の教育課程の設計と実証的研究開発の推進役を果たし、その成果を広く県内外に発信した。また、文科省の事業報告会での成果発表が高く評価された。その後も、文科省において中学校外国語科資料作成委員として資料作成や、全国の教員を対象とした動画研修の実証事業で講師を務めた。</p> <p>校種や地域を越えて質の高い研究と実践から得た知見を普及する取組と、児童生徒や教職員への指導実績は、本県の英語教育の推進にあたり先導的な役割を果たしている。</p>
たま き し ろう 玉 木 史 朗	島根県立安来高等学校 教諭	<p>長年にわたり、高校バレーボールの指導に携わり、指導した多くの学校で好成績を残している。特に、令和元年度の南九州インターハイでは、安来高校男子バレーボール部を島根県勢として16年ぶりに県最高成績に並ぶベスト16に導いた。</p> <p>また、安来高校のバレーボール部の生徒と地域の小中学生と一緒に練習する機会を設けることで、競技及び学校の魅力を地域の小中学生に伝え、将来の生徒募集に繋げる活動を進めている。</p> <p>高校での進路指導では、将来の指導者育成を見据えた指導も行っている。</p> <p>こうしたバレーボールを通じた教育活動は本県における競技の普及・発展に大きく貢献している。</p>

氏 名	所属名・職名	表 彰 の 理 由
ほま おか む つき 濱 岡 睦 月	江津市立江津中学校 教諭	<p>保健体育科教員として、授業でICTを活用した技術向上を研究したり、生徒指導主事として後輩教職員に対して適切な助言を与えるなど、学校において若手教職員の中心的存在である。</p> <p>また、この積極的な姿勢は柔道指導にも活かされており、令和3年度の県中体連柔道専門部委員長に抜擢されたり、全国で6名の中学校現場の研究者として指定を受けるなど高い評価を受けている。日々の部活動指導においては、技術面のほか、柔道を通して礼儀作法を熱心に指導することで生徒の人間性の成長にも取り組んでいる。</p> <p>自らの専門性を活かした取組とともに教育現場でも若手のリーダーとして活躍する姿は他教職員の模範となるものである。</p>
ふ の あつ こ 布 野 敦 子	出雲市立北陽小学校 教諭	<p>合唱の指導において、卓越した指導力により、毎年中国大会や全国大会出場を果たしている。NHK全国学校音楽コンクール、全日本合唱コンクールでは、金賞や銀賞の獲得など、島根県の代表として優秀な成績を収めている。</p> <p>こうした指導の成果は音楽教育や合唱指導に携わる指導者の活動意欲の向上に寄与している。</p>
やま だ な ほ こ 山 田 菜穂子	川本町立川本小学校 栄養教諭	<p>「安全でおいしく、笑顔になり、元気の出る学校給食」を目指して、調理員と料理の試作や衛生管理研修等に取り組んでいる。地場産物を積極的に活用し、郷土料理や行事食を大切にした献立を取り入れ、児童生徒・教職員・家庭・地域において高い評価を得ている。さらに、献立作成においては全国学校給食甲子園の第1回大会で入賞、第10回大会で21世紀構想研究会特別賞を受賞するなどの功績をあげている。</p> <p>生活習慣病予防教室の取組や保育所での食育の講師、図書館と連携した講演会や調理実習の講師など食育の推進にも努めている。</p> <p>これらの専門性を生かした取組は他の栄養教諭の模範となっており、学校給食の充実など食育の推進にも寄与している。</p>

(注) 上記の掲載順は、五十音順による。